

令和4年度  
小・中学校教育課程編成の手引  
【総則編】

---

---

## 2 学校教育の情報化

---

---

北海道教育委員会

## 2 学校教育の情報化

### 1 学校教育の情報化

- ◆ 令和元（2019）年6月に学校教育の情報化の推進に関する法律が公布・施行
- ◆ G I G A スクール構想により、令和3（2021）年度から、1人1台端末環境での学習が開始



ICTをツールとして効果的に活用し、教育の質の向上につなげていく

### 2 ICT活用の特性・強み

- ① 多様で大量の情報を収集、整理・分析、まとめ、表現することなどができ、カスタマイズが容易
- ② 時間や空間を問わずに、音声・画像・データ等を蓄積・送受信でき、時間的・空間的制約を超える
- ③ 距離に関わりなく相互に情報の発信・受信のやりとりができるという双方向性を有する

#### 【参考資料】

・学校教育の情報化の推進に関する法律



・教育の情報化に関する手引



## 2 学校教育の情報化

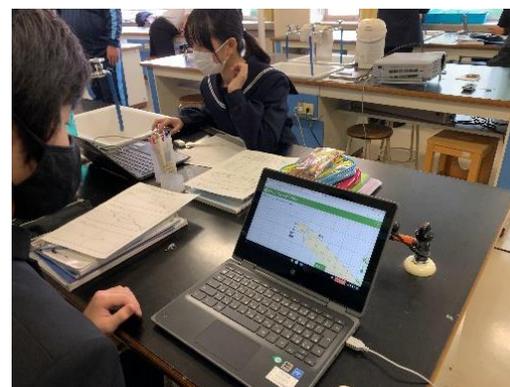
① 多様で大量の情報を収集、整理・分析、まとめ、表現することなどができ、カスタマイズが容易

観察・実験で得たデータなどを入力し、図やグラフ等を作成するなどを繰り返し行い試行錯誤

文書の編集、プレゼンテーション、調べ学習、ドリル学習、試行の繰り返し、情報共有 等

中学校理科「光と音」の単元において、ICTを活用したシミュレーションにより、レンズを通した光の屈折について理解を深め、ノートにまとめています。

1人1台端末を活用することにより、全ての生徒がシミュレーションを通して主体的に学ぶことができます。



## 2 学校教育の情報化

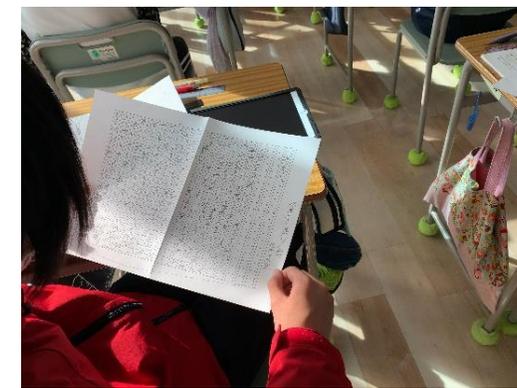
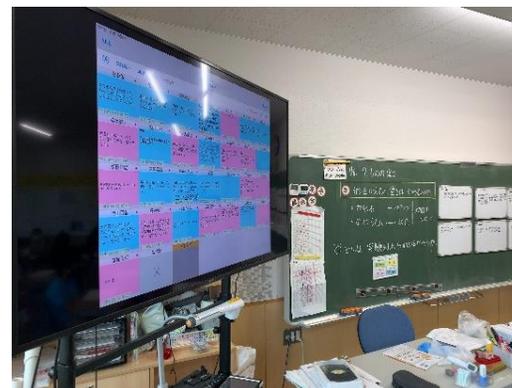
② 時間や空間を問わずに、音声・画像・データ等を蓄積・送受信でき、時間的・空間的制約を超える

距離や時間を問わずに児童生徒の思考の過程や結果を可視化

思考の可視化、学習過程の記録 等

小学校国語科において、児童は考えたことをデジタル付箋に書き込み、それを大型提示装置で共有し、自分の考えと他者の考えを比較しながら再考しています。

前時や他の学級、家庭学習時の児童生徒の思考の過程や結果を可視化することもできます。



## 2 学校教育の情報化

③ 距離に関わりなく相互に情報の発信・受信のやりとりができるという双方向性を有する

教室やグループでの大勢の考えを距離を問わずに瞬時に共有

瞬時の情報共有、遠隔授業、メール送受信 等

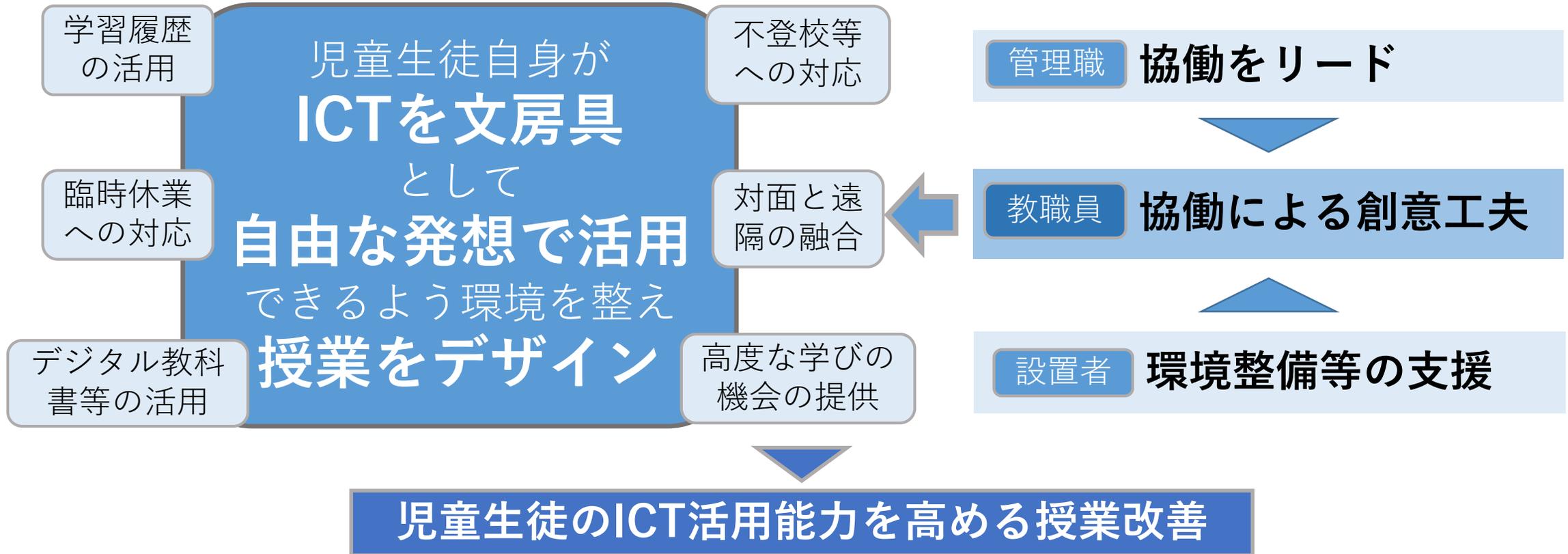
小学校国語科において、児童は自分のノートをタブレット端末で写真に撮り、教師の端末に送信することにより、全ての児童の考えを大型提示装置で共有しています。

距離を問わずに、大勢の考えを共有できるため、複数の学級による合同授業もできます。



## 2 学校教育の情報化

### 3 今後、求められること



#### 【参考資料】

・教育の情報化の推進



・StuDX Style(スタディーエックス スタイル)

